

オスルニアで
外耳炎治療を受けられる
オーナーさまへ

監修:門屋 美知代 先生
(かどやアニマルホスピタル/東京都)



オスルニア® 

知っておきたい、ワンちゃんの外耳炎のこと

外耳炎は、耳に菌が増えて炎症が起こる病気です。

正常な耳に細菌や真菌が増えて、赤くなったり、腫れたり、「炎症」が起こる病気が外耳炎です。



正常な耳



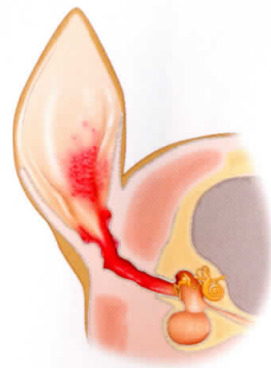
外耳炎の耳

外耳炎はどの犬種でもかかる病気です。

外耳炎は犬種を問わず、かかる可能性のある病気です。なかでも、耳が垂れていたり、アトピー性皮膚炎のワンちゃんが外耳炎になりやすいことがわかっています。

外耳炎が悪化すると、耳道がふさがることもあります。

外耳炎が悪化すると、耳道が赤く腫れて狭くなったり、耳垢がたまったり、骨が変形してしまうこともあります。



外耳炎にかかると、ワンちゃんに様々な症状が見られます。

- 耳のなかが赤くなる
- 耳垢が多く出る
- 耳から嫌なニオイがする
- 耳を頻繁にかく
- 攻撃的になる
- 頭をよく振る



外耳炎は再発しやすい病気です！

いちど治っても、しばらくして症状が見られるときは、すぐにかかりつけの動物病院で診てもらいましょう。

外耳炎の診断と治療

STEP:1 診断

外耳炎の診断は、ほとんどの場合、**症状から診断**できます。

症状がわかりやすいため、目で確認して診断することがほとんどですが、耳垢の検査を行うこともあります。



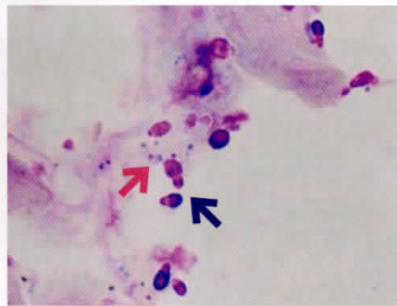
耳の奥を観察し、
耳道や鼓膜の状態を
確認します。

さらに重症のときは…

菌を特定する「細菌培養検査」を
専門機関にて実施。検査結果に応じて、
治療方法を選定します。

顕微鏡で見ると、
菌がいることを確認できます。

耳垢の検査をすると、ブドウ球菌や酵母菌の一種であるマラセチアが見られることがあります。
これらの菌は外耳炎の悪化要因となるため、抗菌薬や抗真菌薬での治療が必要となります。



ブドウ球菌(➡)とマラセチア(➤)

STEP:2 治療

一般的な治療は、**耳の洗浄**と**外耳炎治療薬**で行います。

耳が汚れている場合は、**耳を洗浄**します。



● 汚れの程度や症状に応じて、チューブを使用することも。

外耳炎治療薬を点耳して炎症を治します。

外耳炎治療薬を投薬して炎症を抑えることで、ほとんどの場合は治ります。

- 症状が重度のとき、外耳炎治療薬で治りづらい菌がいるときは、内服薬を併用することもあります。
- 耳垢がたまりやすいときは、外耳炎治療薬が効きやすいように、定期的な洗浄や耳毛の除去を行います。

オスルニアは、オーナーさまとワンちゃんの負担を減らします

「オスルニア」なら**1週間効果が続き**、**たった2回**で治療が終わります！



*初回および1週間後の計2回の投薬で28日後まで効果が見られました

●オスルニアによる治療



●一般的な治療



オスルニアに関するみなさまの疑問にお答えします



Q. 動物病院で1回点耳したら、状態が良くなりました。もう病院に行かなくても大丈夫？

A. 外耳炎をしっかり治すためには、必ず2回目の治療を動物病院で受けましょう。

オスルニアは、2回の点耳で外耳炎を治せることが確認されています。1回目の点耳で少し良くなっても、外耳炎は再発しやすいため、しっかり治すためには2回目の治療を動物病院で受けるようにしましょう。

Q. どうして1週間も効果がもつのです？

A. ジェルタイプで患部に留まり、効果が長く続きます。

すぐに耳のなかから消えてしまう液体タイプの薬とは異なり、オスルニアはジェルタイプなので、耳のなかに長く留まって効果が長く続きます。

Q. 効果が強すぎないか心配。副作用は大丈夫？

A. ジェルが留まることで効果が持続するため、従来の薬と安全性に差がありません。

上記の通り、オスルニアはお薬が耳のなかに留まることで長期間の効果を示すため、従来の薬と比べても安全性に問題はありません。

Q. 他の病気で薬を使っていますが、オスルニアで治療しても大丈夫？

A. 他の薬と影響し合う心配はほぼありませんが、治療の際はかかりつけの動物病院に相談しましょう。

オスルニアは外用薬なので、体内にほとんど吸収されません。他の薬と影響し合う心配はほぼありませんが、念のためにも、治療の際にはかかりつけの動物病院に相談しましょう。

Q. 治療後しばらくしたら、また耳をかゆがっています。まだ治っていないの？

A. 外耳炎は再発しやすい病気です。

いちど治っても、再発を繰り返すことが多い外耳炎。症状が見られるときは、すぐ動物病院に行きましょう。

Q. 1週間後に病院に行けない場合は、どうしたらいいの？

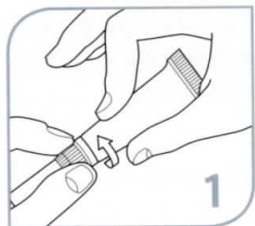
A. 早めに2回目の治療を受けましょう。

オスルニアは、2回使用することで外耳炎をしっかり治します。1回目の治療を無駄にしないためにも、早めに2回目の治療を受けましょう。

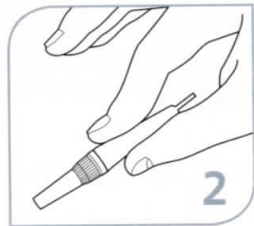
オスルニアは、いままでになかった新しいお薬です。

オスルニアの使い方

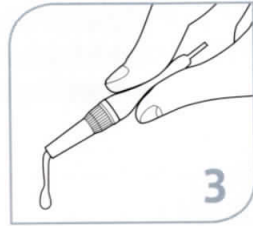
オスルニアは動物病院で投薬してもらってお薬ですが、お家で点耳する場合には次の通りにご使用ください。



1 ソフトノズルの付け根部分をひねり、チューブを開ける。



2 ソフトノズルはチューブに付けたまま使用する。



3 ソフトノズルの先端を耳道内に挿入し、耳道内に薬液を注入する。

※オスルニアは耳のなかに留まることで効果があるお薬なので、オスルニア使用後は、耳の洗浄は行わないでください。

※オスルニア1チューブは片耳分です。

オスルニアでの治療例



治療前



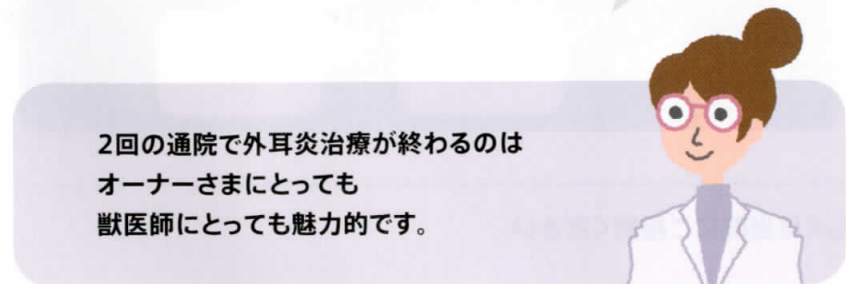
治療後

オスルニアを選ぶ獣医師の声 (当社調べ)

オスルニアを選ぶ動物病院の獣医師からは、オーナーさまの負担を減らせる! といった声が寄せられています。



オーナーさまが自宅で何もなくていいのは助かります。



2回の通院で外耳炎治療が終わるのはオーナーさまにとっても獣医師にとっても魅力的です。



普段お家で点耳ができないオーナーさまが多いので、外耳炎治療薬は自宅用に処方していなかったのですが、これなら病院で獣医師が治療できるのでいいですね。